

## 令和３年 10 月 北秋田市長記者会見

令和３年 10 月 6 日（水）午前 11 時 30 分  
市役所本庁舎 大会議室

1. 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について
2. スーパープレミアム付応援チケットの申込状況等について  
・・・資料 1
3. クマ出没に関する注意喚起について
4. 古着・古布等の無料回収について
5. 小森・湯ノ岱線デマンド型乗合タクシーの運行について・・・資料 2

その他

- ・ 10 月の行事予定

## 1. 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

5月12日から開始しました特設会場での集団接種は10月3日で終了いたしました。医療関係者や市民ボランティアの皆さんのご協力のもと、大きな事故もなく終了できましたことに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

12歳以上の全対象者の接種率につきましては、10月5日現在で1回目88.5%、2回目86.1%となっております。

今後につきましては、引き続き医療機関での個別接種を継続するとともに、未接種者等を対象に10月30日と11月20日に保健センターにて集団接種を実施することに決め、予約を受け付けております。

10月5日現在、両日ともに、予約枠に若干の空きがある状況となっております。

(※10/6 朝時点予約数 10/30：179人、11/20：161人、定員≒180人)

また、3回目接種いわゆるブースター接種につきましては、2回目接種完了から8ヶ月経過していることを目安に実施することが国からの方針で示されましたので、今後、鷹巣医師団をはじめとする関係機関と協議してスケジュールなどを決めてまいります。

ワクチン接種の進展や行動制限などにより日本国内の感染状況は改善されつつありますが、専門家からは、「日本国内では12月頃に第6波が始まり、来年1月から2月にピークを迎える恐れがある。」との指摘がありますので、市民の皆さんには、引き続き、基本的な感染予防対策の徹底についてご理解とご協力をお願いいたします。

## 2. スーパープレミアム付応援チケットの申込状況等について

北秋田市では、長びくコロナ禍により大きく影響を受けている地域経済に対し、消費を刺激することで市内の幅広い店舗の事業継続と消費を活性化させるため「北秋田市スーパープレミアム付応援チケット」事業を実施いたします。

本事業について、10月4日現在の受付状況の速報値をお知らせいたしますと、申込書を送付した13,879世帯の内、7,887世帯から、30,687セットの申込をいただいております。

今後の予定といたしましては、発行総セット数33,600セットに達していないため、お申込みいただいた方全員に、抽選をすることなく、ご希望どおりのセット数の購入引換券を、来週中を目途にお届けいたします。

販売期間は、10月15日から12月24日までとなっておりますので、期間中に最寄りの販売窓口でお買い求めください。

ご利用期間は、ご購入日から来年1月31日までとなっております。

詳しくは、添付しております[資料1](#)をご覧ください。

続きまして、6月から申請受付を開始しております「学生生活支援事業」についてのお知らせとなります。

親元を離れ学生生活を送っている大学生等の保護者の皆様に商品券を交付して、学生生活支援と地域経済の下支えをねらいとする本事業についてであります。今もまだ、申請漏れなどの問い合わせがあることから、申込期限を8月31日から11月30日まで延長することにいたしました。

補助の対象となる方でまだ申請がお済でない方は、ぜひ、この事業をご利用いただきたいと思いますと思っております。

### 3. クマ出没に関する注意喚起について

本格的な秋の行楽やキノコ採りシーズンを迎え、各地でクマによる人身被害が多発しております。

当市におきましても、市内在住の 50 代男性の方が、キノコ採りに入った上杉字金沢地内の山林で、幸い命に別条はないものの顔や手に重傷を負う被害に遭われました。

前年度実績と令和 3 年 9 月末までのクマの目撃情報を比較すると、101 件に対し 122 件、捕獲頭数は 45 頭に対し 48 頭と、既に前年度実績を上回っております。

秋田県では、クマによる人身被害を未然に防止するため、9 月 29 日から 11 月 30 日の期間、県内全域に「クマ出没警報」を発令し、注意を呼びかけております。

当市におきましても、引き続き、ホームページや防災ラジオでの注意喚起やクマ出没情報の広報のほか、有害駆除を行ってまいります。市民の皆さんにおかれましても、「山や林に入るときは、複数で行動すること。」「出没情報のあった場所には近づかないこと。」「里山の茂みを刈払い見通しをよくすること。」「クマを引き寄せる原因となる生ごみなどを放置しないこと。」など、クマの事故防止対策の徹底にご協力をお願いいたします。

#### 4. 古着・古布等の無料回収について

ご家庭で眠っている不用となった「古着・古布」と「水銀式温度計等」の無料回収事業をご案内いたします。

この事業は、当市が行っている「ごみの減量とリサイクル率の向上」を図る 3R（スリーアール）のうち、リユース事業を推奨するもので、平成 29 年度から実施しており今年で 5 回目を迎えます。

令和 2 年度の利用者は、前年比 89 人増の 290 人となっております。

多くの皆様のご理解とご協力により、搬入量も前年比 0.27 トン増え、3.31 トンの衣類などをリユースすることができました。

衣類をリユースにより燃やさないことで環境負荷の低減につながり、地球温暖化防止に向け各個人が S D G s へ取り組むこととなります。

無料回収の日程につきましては、

- ①10 月 9 日（土）阿仁総合窓口センター、市役所本庁舎裏
  - ②10 月 10 日（日）森吉総合窓口センター、市役所本庁舎裏
  - ③10 月 17 日（日）合川総合窓口センター、市役所本庁舎裏
- の 3 日間となっております、時間は午前 9 時から正午まで行います。

受付会場ではのぼり旗を目印として設置しておりますので、マスク着用などコロナウイルス感染症対策をしていただき、ご来場くださるようお願いいたします。

また、10 月 17 日の早朝は、秋のクリーンアップも実施されますので、併せてご協力いただけますようお願いいたします。

回収品目や注意事項につきましては、市ホームページをご覧ください。か、北秋田市生活課環境係（☎62-1110）まで、お気軽にお問合せください。

#### <参考>古着・古布収集実績

| 年度       | 実施日数・会場数 | 搬入量      | 搬入者数  |
|----------|----------|----------|-------|
| 平成 29 年度 | 1 日 1 会場 | 2.15 トン  | 134 人 |
| 平成 30 年度 | 1 日 2 会場 | 2.68 トン  | 167 人 |
| 令和元年度    | 4 日 4 会場 | 3.04 トン  | 201 人 |
| 令和 2 年度  | 3 日 4 会場 | 3.31 トン  | 290 人 |
|          | 計        | 11.18 トン | 792 人 |

## 5. 小森・湯ノ岱線デマンド型乗合タクシーの運行について

鷹巣栄地区のショッピングセンターから湯ノ岱地区の長寿の湯まで運行していた路線バス「小森・湯ノ岱線」につきましては、沿線人口の減少等により利用者が大きく減っておりまして。

このたび、北秋田市地域公共交通活性化協議会において、同路線の見直しを検討した結果、9月末日をもって路線バスを廃止し、10月2日から秋田県ハイヤー協会北秋支部のご協力をいただきまして、デマンド型乗合タクシーの運行を開始しております。

これまではバス停留所での乗り降りでしたが、この乗合タクシーでは、沿線住民の皆さんの交通手段を確保し利便性を向上させるため、自宅から公共施設や病院等の目的地まで、ドア・ツー・ドアでの移動となっております。

初めてご利用になる場合は、事前に市役所総合政策課に利用者登録票の提出が必要となりますのでご注意ください。

予約方法や運行時刻など詳細につきましては、別添の資料2をご覧ください。

ぜひ、多くの方にご利用いただきたいと思います。

## 令和 3 年 10 月 市長記者会見質疑応答

2021.10.6 11:30～ 本庁舎大会議室

マスコミ各社、広報係

市長、副市長、総務部長、総務課長、総務係長、総務係 松尾、堀内

### **Q) 北鹿) 退陣する菅首相への労いと、岸田内閣に期待することは。**

A) 市長) 秋田県初の首相として、大きな期待をもってきた。高齢者のワクチン接種を7月末までに完了することを公言し、一丸となって取り組み、やり切ったことは大きな功績。デジタル庁を創設したことや携帯料金の値下げなど、世界から後れをとるデジタル分野に、道筋をつけたことも大きい。何れにせよ、コロナ禍でたいへんご苦労されたことと思う。お疲れ様でした。

岸田内閣に向けては、13人の新閣僚に40代も何人かおり、フレッシュな顔ぶれで活気づくのではないかと思う。コロナ禍により疲弊した経済の立て直しや、第6波への備えなど、課題を乗り越えてほしい。

ただ、間もなく衆議院解散もあるため、心配なところもある。

### **Q) 魁) 10月31日予定の衆議院選挙の心配点は。**

A) 市長) 総理大臣となって組閣し、14日に衆議院解散という日程が決まったが、新内閣が、どのような方向性を考えているか中々説明ができない状況で、国民にとっても選択肢が限られている。岸田さんの場合は、自公連立政権として、国民の信任を得られるような政策を具体化し、方向性をしっかり示すことが大事だと考えている。

コロナ禍で（経済をはじめ様々な場面、業種、地域、人が）疲弊している。農業にしても米価が下がっている。地方にとってもコロナ対策含めて様々な課題があるので、政府に対しては、難局を乗り越えやり遂げるんだという（強い）責任感をもって国政にあたってほしい。